

別表4 令和8年度入学者選抜実施方法一覧

＊ 各学校の募集人員は、１０月頃に発表する予定です。

＜推薦に基づく選抜＞

- 観点別学習状況の評価を活用する学校の得点化の方法は、付表（P136及びP177）に掲載しています。
- 調査書点の満点は、各教科の観点別学習状況の評価を点数化した数値又は評定の満点（45点）を換算したものです。

調査書点の算出方法	
(1) 観点別学習状況の評価を用いる場合	
各受検者の調査書点	$= \frac{\text{各受検者の観点別学習状況の評価の得点}}{\text{観点別学習状況の評価の得点の満点}} \times \frac{\text{調査書点の満点}}{\text{観点別学習状況の評価の得点の満点}}$
(2) 評定を用いる場合	
各受検者の調査書点	$= \frac{\text{各受検者の評定の得点}}{\text{評定の満点（45点）}} \times \frac{\text{調査書点の満点}}{\text{評定の満点（45点）}}$

- 個人面接(集団討論を実施する学校は集団討論を含む。)、小論文又は作文、実技検査、その他学校が設定する検査のそれぞれの結果を点数化したもの（個人面接等点、小論文・作文点、実技検査点、学校設定検査点）の満点は、各学校が適切に定めます。
調査書点の満点については、総合成績に占める調査書点の割合の上限を50%とし、各学校が適切に定めます。
- その他
 - 文化・スポーツ等特別推薦、理数等特別推薦を実施する学校の選抜方法や実技検査内容については、別表５（P137～212）に掲載しています。
 - 各学校の実技検査等の内容については、別表６（P213～222）に掲載しています。

＜学力検査に基づく選抜＞

- 調査書点の満点は、評定の満点を換算したものです。
なお、評定の満点は、学力検査の教科が５教科の場合は65点、３教科の場合は75点となります。

調査書点の算出方法	
各受検者の調査書点	$= \frac{\text{各受検者の評定の得点（※）}}{\text{評定の満点}} \times \frac{\text{調査書点の満点}}{\text{評定の満点}}$

※ 学力検査を実施する教科の評定を１倍、学力検査を実施しない教科の評定を２倍として算出したものです。

- 面接、小論文又は作文、実技検査を行う学校においては、面接、小論文又は作文、実技検査のそれぞれの結果を点数化したもの（面接点、小論文・作文点、実技検査点）の満点を適切に定めます。面接点、小論文・作文点、実技検査点を総合得点に加算し、総合成績とします。
- 面接の欄に記してある「個人」は個人面接、「集団」は集団面接で実施することを示しています。
- 分割後期募集・第二次募集の欄における網掛けは、分割後期募集を実施する学校です。
- 分割後期募集を実施する学校では、分割前期募集において欠員が生じた場合、その欠員分も含めて分割後期募集として実施します。
- その他
各学校の実技検査等の内容については、別表６（P213～222）に掲載しています。